

家族みんなで本を読もう！

うちどくノート



岩出市イメージキャラクター
そうへいちゃん

はじめた日 年 月 日

小学校

中学校

名前

「うちどく」ってなあに？

「家読」(うちどく)はおうちで本^{ほん}を読^よむこと。
家族^{かぞく}で一緒^{いっしょ}に本^{ほん}を読^よんだり、みんな^{みんな}で読^よんだ本^{ほん}に
ついて話^{はな}したり。

おな^{おな}ほん^{ほん}よ^よかい^{かい}わ^わもは^はずみ^{ずみ}、き^きつ^つと家^か族^{ぞく}の
き^きず^ずな^なが深^{ふか}まります。



わがやの「うちどく」ルール

1. ようび 曜日の じ 時から ぶんかん 分間
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.



うちどくは自由^{じゆう}な読^{どく}書^{しょ}。ど^どんなやり方^{かた}でもオーケーです。た^たとえ^えば、
週^{しゅう}に何回^{なんかい}するとか、テレ^てビ^びやゲ^げームはそ^その^{あいだ}間^{かん}つけないとか、み^みん^な
な^{おな}で同^{おな}じ本^{ほん}を読^よむとか、わ^わが^がや^やのル^るール^るを^{つく}つてみま^ましょう。

本のタイトル	作者	読み終わった日 年 月 日
	読んだ感想	
おすすめ度		☆ ☆ ☆ ☆ ☆
おうちの人のコメント		

本のタイトル	作者	読み終わった日 年 月 日
	読んだ感想	
おすすめ度		☆ ☆ ☆ ☆ ☆
おうちの人のコメント		

本のタイトル	作者	読み終わった日 年 月 日
	読んだ感想	
おうちの人がけのコメント	おすすめ度	☆☆☆☆

本のタイトル	作者	読み終わった日 年 月 日
	読んだ感想	
おうちの人がけのコメント	おすすめ度	☆☆☆☆

小学校4～6年生向け

うちどくにおすすめの ブックリスト



- ：家族の話 ■：友だち・学校の話 ■：動物の話 ■：食べ物の話
■：自ぜんの話 ■：せんそう・平和の話 ■：命の話 ■：知しきの本
■：昔話・でんせつ ■：でん記・自でん ■：社会問題の本
■：日本の名作 ■：世界の名作 ■：ぼうけん・ファンタジー
■：楽しい話 ■：詩の本 ■：その他



★シリーズ★
野間児童文芸賞受賞

ふしぎな木の実の料理法

りょうり ぼう

おかだ じゅん
岡田 淳作

理論社 913才

ファンタジー

たべもの

こそあどの森のスキッパーに、南の島のバーバさんからポアポアの実がとどきました。でも料理法がわかりません。人間ぎらいのスキッパーは大決心をして料理上手のトマトさんをたずねました。さて…？



ニューベリー賞
オナーブック受賞

百まいのドレス

エレナー・エステイス作

いしい もち こやく
石井 桃子訳 ルイス・スロボドキン絵

岩波書店 933エ

めいさく

がっこう

いつも同じふくを着ているワンダが「ドレスを100まいもってる」と言っても、だれも信じませんでした…。むずかしいことばを使わずにさべつをえがいた、アメリカの名作。



★シリーズ★

オオカミグーの はずかしいひみつ

きむら ゆういち作 みやにし たつや絵
童心社 Eミ

かぞく

どうぶつ

オオカミのグーは、おかあさんがきらいでした。それは、おかあさんがイタチだからです。でも、おかあさんはグーのことがしんばいで…。おかあさんの大きなあいをえがいた絵本。



★シリーズ★

ドングリ山のやまんばあさん

とみやす ようこ おおしま たえこ
富安 陽子作 大島 妙子絵

理論社 913ト

たのしい

ドングリ山に住むやまんばは 296 才。それじゃあ、ヨボヨボだろって？ いやいや、やまんばあさんときたら、オリンピックせん手より元気で、プロレスラーより力持ち。そんなやまんばあさんの大そうどう。



★シリーズ★

ことわざ絵本 Part1

こ み た ろうちよ
五味 太郎著

岩崎書店 388ゴ

ちしき

ことわざが、スラスラ覚えられると、小学生にロコミでひろまっています！右ページが本来のことわざの絵とかいせつ、左ページがちよ者のそう作した面白ことわざになっているので、両方見くらべながら読むとおもしろさばいそうです。



チョコレート戦争

おおいし まこと きただ たくし
大石 真作 北田 卓史絵

理論社 913才

めいさく

たべもの

人気洋がし店のショーウィンドーにあるチョコレートのおしろを光一と明がながめていると、とつぜんショーウィンドーがわれて、2人ははんにんにさされてしまった。さあ、どうする？



コールデコット賞他受賞

かようびのよる

デヴィッド・ウィーズナー作・絵

とう ま やく
当麻 ゆか訳

徳間書店 Eウ

このできごとは、あるかようびにアメリカのとあるまちで、じっさいにおこったことです。もしかするとこれからかようびのよるにまたふしぎなことがおきるかもしれません…。



■和歌山の民話■

どうしょうじ 道成寺

だいじゃ おとめ
大蛇になった乙女

かたやま きよし しらいし あきひろ
片山 清司文 白石 皓大絵

BL出版 Eシ

むかし

おさないころからのじゅんすいなこい心が、やがておとめを大蛇のすがたに変えていき…。道成寺のかねにまつわるでんせつをもとにつくられた物語。



どうちゃんのトンネル

はらだ たいし
原田 泰治作・絵

ポプラ社 Eハ

しぜん

かぞく

たいすけの一家はせんそうで食べるものがなくなり、町から村の山へひっこしてきました。ところが高台は水がでません。どうちゃんは山に横あなをほって水をひくことにしましたが…。



オーストリア
児童・青少年文学賞受賞

わたしの足は車いす

フランツ ヨーゼフ ファイニク作

フェレーナ バルハウス絵 ささき たづこ訳

あかね書房 Eバ

しゃかい

やく

車いすで生活しているアンナ。今日は初めて一人でおつかいに来ましたが、出会うのは同じょうとうき心のまなざしとむしばかり。でも、シギーという友だちができて…。しょうがい者へのりかいが深まる絵本。



野間児童文芸賞他受賞

ぼん 盆まねき

とみやす ようこ たかはし かすえ
富安 陽子作 高橋 和枝絵

偕成社 913ト

ファンタジー

かぞく

なっちゃんの家族は今年もおぼんをむかえに、おじいちゃんとおばあちゃんの家へ。おじいちゃんたちが、楽しい話やせんそうの話をしてくれるのですが、今年は、ちょっとふしぎな体けんをして…。



日本絵本賞翻訳絵本賞受賞

パパのカノジョは
 ジャニス・レヴィ作 クリス・モンロー絵
 もん訳
 岩崎書店 Eモ

パパの新しいカノジョはかわってる。すごくカッコわるいんだ。チューバなんてふいて、ヘンな詩を読んで、食べるものはやさいばっか！なのに、今までのカノジョたちより一番長つづきしてる。そして…。



「けんぼう」のおはなし
 いのうえ げんあん たけだ みほ
 井上 ひさし原案 武田 美穂絵
 講談社 Eタ

ちしき

きみは世界でたったひとり。だれともとりかえがきかない。だから、だいじ。一人ひとり、みんなだいじなのです。井上ひさしさんが小学生に語った「けんぼう」への思いが、絵本になりました。



■和歌山の人の話■

おかきよしは か せ
 岡 潔博士ってだあーれ？
 さとう りつこ おかもと たかのりへんしゅう
 佐藤 律子文・絵 岡本 孝範編集
 響文社 Eサ

でんき

数学のむずかしい問題をたったひとりで20年いじょうかけてといた、天才数学者岡潔。ふるさとの橋本市をたいせつに思い、日本の心の大切さをつたえつづけた博士の生き方や研究をえがいたでん記絵本。



★シリーズ★

日本児童文学者協会賞受賞

ぼくらはズッコケ探偵団
 なす まさもと まえかわ
 那須 正幹作 前川 かずお絵
 ポプラ社 913ナ

ともだち

かんぺきな計画のもとにおこなわれた完全はんざい。だけど、はん人はじゅう大なことを忘れていた。花山町にすんでいる、モーちゃん、ハカセ、ハチペエの3人の名たんていのことを…。



100万回生きたねこ

さの ようこ
佐野 洋子作・絵
講談社 Eサ

どうぶつ

いのち

100 万回生まれかわっては、かい主のもとで死んでゆくねこ。かい主たちはひどく悲しんだが、ねこ自身は死ぬのなんか平気だった。ある時、ねこはのらねことなり、一ぴきの白ねこにこいをする…。



あしたは晴れた空の下で

ぼくたちのチェルノブイリ
なかざわ しょうこ こばやし
中澤 晶子作 小林 ゆき子絵
汐文社 913ナ

しゃかい

いのち

1986 年、チェルノブイリで起こった、しじょうさいあくとされる原子力発電所のじこ。放しゃのうのきょうふは世界に広がっていく…。ドイツに住む日本人の少年トオルが見たものとは？



ウエズレーの国

ポール フライシュマン作
ケビン ホークス絵 ちば しげきやく 千葉 茂樹訳
あすなろ書房 Eホ

なかまはずれにされていた少年ウエズレーが夏休みの自由けんきゅうに、自分だけの作物を育て、自分だけの服を作り、「遊び」や「文字」まで作り…。「自分だけの文明」をつくりだすそう大な物語。



ここが家だ

ふくりゅうまる
ベン・シャーンの第五福 竜丸

ベン・シャーン絵 こうせい アーサー ビナード構成・文集英社 Eシ

へいわ

アメリカを代表する画家ベン・シャーンと、アメリカ生まれの日本語詩人アーサー・ビナードが、第五福竜丸を通して、反原水ばくをうったえる。

日本絵本賞受賞



よあけ

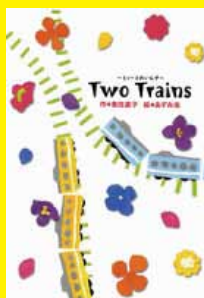
ユリー・シュルヴィッツ作・画

瀬田 貞二訳

福音館書店 Eシ

詩

しずまり返った夜明け前のみずうみのほとり。と、いっしゅんさざ波が立ち、すべてが動きだす。漢詩をモチーフに、時のうつりかわりと音の世界を絵で再現した美しい絵本。



トゥー トレインズ

Two Trains

うおすみ なおこ むし
魚住 直子作 あすみ虫絵

学研 913ウ

ともだち

かぞく

いっしゅんだけ平行して走る、2つの電車。それぞれちがう痛みをかかえて生きる、ひなたと美咲。そんな2人の忘れられない出会いをえがいた表題作ほか、女の子の日常のゆるる心をえがいた短ペン集。

小学館児童出版文化賞受賞



ルリユールおじさん

いせ ひでこ作

講談社 Eイ

講談社出版文化賞
絵本賞他受賞

ソフィーの、大事な植物図かんがこわれてしまった。「ルリユール」のところに持っていきといいと聞いたソフィーは、ある工ぼうで、本づくりしょく人のおじさんに図かんを直してもらうことになり…。



世界がもし 100人の村だったら

いけだ かよこさいわ
池田 香代子再話

C.ダグラス・ラミス対訳

マガジンハウス 304セ Y304セ

ちしき

しゃかい

★シリーズ★

世界の63 おく人を100人の村にちぢめると、100人のうち61人がアジア人、13人がアフリカ人…。インターネットで世界中をかけめぐった現代の民話。



★シリーズ★
日本絵本賞受賞

じらい
地雷ではなく花をください

サニーのおねがい

よう しやうめい やな せ ふさ こ
葉 祥明 絵 柳瀬 房子 文

自由国民社 GEヨ

へいわ

しゃかい

今、地球上にうめられた地雷は1おく1千万こ。ぎせいはいは毎日70人。地雷で手足をなくした子どもたちは、一生、体と心のきずを負っていくのです…。



ぶどう酒びんのふしぎな旅

ふじしろ せい し かけ え
藤城 清治 影絵

アンデルセン原作 まち だ しのぶやく
町田 仁 訳

講談社 Eフ

むかし

めいさく

鳥かごにつるされた「びんの口」が、鳥に向かって、ふしぎな身の上話をはじめた。アンデルセンの名作に美しい影絵をつけた絵本。



■和歌山出身作家■
小学館児童出版文化賞他受賞

さよならエルマおばあさん

おおつか あつ こ
大塚 敦子 写真・文

小学館 490才

いのち

ガンのこく知を受けたエルマおばあさんが自宅ですずかに死をむかえるまでの一年間を、おばあさんのねこの目を通してつづる。死にいたるプロセスと死そのものを、カメラのレンズがこく明に伝える写真絵本。



★シリーズ★

くろ まじよ とお
黒魔女さんが通る!!

チョコ,デビューするの巻 まき

いしざき ひろ し ふじ た かおり
石崎 洋司 作 藤田 香 絵

講談社 913イ

ファンタジー

チョコは、まちがってよび出した黒魔女グービッドの指どうのもと、ただいま黒まじよしゅぎょう中！なんでもまほうでかい決（かく大？）しちゃいます！



★シリーズ★
毎日出版文化賞他受賞

だれも知らない小さな国

さとう りん 村 上 勉 絵
佐藤 さとる作 村上 勉 絵

講談社 913サ

ファンタジー

めいさく

こぼしさまの話が伝わる小山は、ぼくのたいせつにしている、ひみつの場所だった。ある夏の日、ぼくはとうとう見た——。小人とセイタカサンの、ふしぎな出会いをえがいた日本を代表するファンタジーの名作。



ただいま、和菓子屋さん修業中!!

しごとでハッピー! 和菓子 職 人 の まき

かとう じゅんこ あづま しょうこ 絵
加藤 純子作 あづま 笙子 絵

そうえん社 913カ

たべもの

和菓子作りが好きな卓は、和菓子屋さんに「弟子入り」することになって!? 少年の心の成長をえがく、甘くて切ない物語。和菓子のレシピ付き。



心のおくりびと

だいしんさいふくげんのうかん し
東日本大震災復元納棺師

思い出が動きだす日

いまにし のりこ ちよ はまだ かすお
今西 乃子著 浜田 一男写真

金の星社 369イ

いのち

かぞく

東日本大震災でつなみがうばった母親のおもかげを、ひとりの女性が生前のすがたにもどしていく…。



おじいちゃんが、わすれても…

おおつか あつこ みほこ
大塚 篤子作 こころ 美保子 絵

ポプラ社 913オ

かぞく

小学5年生の杏は、ジュニアテニスクラブに通いはじめて、毎日が楽しい。しかし、大好きなおじいちゃんがにんちしょうで少しずつ変わりはじめ…。杏のゆるる心と、おじいちゃんとのきずなをえがく。

日本児童文芸家協会受賞



★シリーズ★
新風賞他受賞

まど
窓ぎわのトットちゃん
くろやなぎ てつこ
黒柳 徹子作 いわさき ちひろ絵
講談社 914ク

じでん

「君は、ほんとうは、いい子なんだよ。」小学校を一年生でたい学になったトットちゃんに、小林先生はそう言うてくれました。この言葉がトットちゃんの心に大いなる自信をあたえてくれたのです。



国際児童年記念
特別アンデルセン賞受賞

ふたりのイーダ
まつだに こちょ つかさ おさむ
松谷 みよ子著 司 修絵
講談社 913マ

ファンタジー - センそう

「イナイ、イナイ、ドコニモ、イナイ…」直樹とゆう子の兄妹は、お母さんのいなかの町で、だれかをもとめてコトリ、コトリと歩きまわる小さな木のいすに会った…。原ばくの悲げきを子どもたちに語りつぐ名作ファンタジー。



コールデコット賞
オナーブック受賞

たんじょうび
ヘンリー・ブラウンの誕生日
エレン・レヴァイン作
カディール・ネルソン絵 ちば しげきやく
千葉 茂樹訳
鈴木出版 Eネ

しゃかい

どれいのヘンリー・ブラウンは、ひみつの組しきの助けをかり、自由へのだっ出をこころみました。自分を小包にして…。1800年代に本当にあったお話。



木を植えた男
ジャン・ジオノ作
フレデリック・バック絵 たらおか たかしやく
寺岡 襄 訳
あすなろ書房 Y953ジ 953ジ

しぜん

フランスの山がく地たいに一人とどまり、何十年もの間もくもくと木を植えつづけ、あれはてた地を緑の森によみがえらせたエルゼアール・プフィエの不くつのせい神を感動的につづる物語。



日本絵本賞受賞

さくら子のたんじょう日

みやがわ

宮川 ひろ作 こみね ゆら絵

童心社 Eコ

いのち

かぞく

「わたしの名前、どうしてさくら子なの？」さくら子は、名前をもらったというさくらの木に会いにいきました。そして、毎年三月になると、きまっていくおばさんのおはかまいりで気づいたことが…。



絵本にっぽん賞受賞

え ほん たまむしの す し ものがたり

絵本 玉虫厨子の物語

ひらつか

たけし

おおた

だいはち

平塚 武二作 太田 大八画

童心社 E才

むかし

むかし、奈良のほとりに、若い^{ぶっし}仏師がいました。た
だもう美しいものをつくりたい、とそのことばかり
を考えていた仏師は…。玉虫厨子にまつわる物語。



星の王子さま

サン＝テグジュペリ作

ないとう あろうやく

内藤 濯 訳

岩波書店 953サ

めいさく

ファンタジー

「かんじんなことは、目に見えないんだよ。」サハラ
砂ばくに不時着した飛行士と、星の王子さまとのふれ
あいをえがいた、えい遠の名作。



産経児童出版文化賞受賞

風の靴

くつ き

しょう

はっとり

かな

こさしえ

朽木 祥作 服部 華奈子挿絵

講談社 913ク

ぼうけん

中学受けんに失^{かいせい}ばいした海生は、ヨットを教えてくれ
たおじいちゃんの死をきっかけに、親友とその妹とあ
い犬といっしょに船で家出することを決めるが…。風
に靴をはかせてかける、少年たちのひと夏の物語。



ニューベリー賞
オナーブック受賞

シャーロットのおくりもの

E.B.ホワイト作

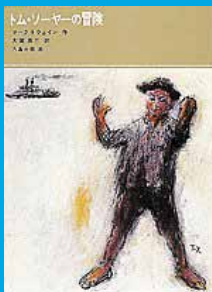
ガース・ウィリアムズ絵 さくま ゆみこ訳

あすなろ書房 933ホ

どうぶつ

いのち

しずかな農場のなやに住む子ブタのウィルバーとクモのシャーロット。ある日シャーロットは、ハムにされそうなウィルバーを救うため、「きせき」を起こす。



★シリーズ★

トム・ソーヤーの冒険

マーク・トウェイン作

おおつか ゆうぞうやく やしま たろう
大塚 勇三訳 八島 太郎画

福音館書店 933ト

ぼうけん

めいさく

ぼうけん

ミシシッピ河岸の平和な村で、トムとハックがくり広げるゆかいな冒険物語。海ぞくごっこや宝さがし…。少年の日のあこがれと心のときめきをえがく名作。



日本絵本賞受賞

しらんぷり

うめだ しゅんさく

梅田 俊作作・絵

うめだ よしこ

梅田 佳子作・絵

ポプラ社 913ウ

がっこう

クラスメイトのドンチャンがいじめにあっていいる。それなのに、ぼくは、しらんぷりしている。口にだしたら、ぼくたちがやられるからだ。でも、ぼくはしらんぷりを続けることにいたたまれなくなった…。



■和歌山の人の話■

絵本 弁慶

だに しんすけ

谷 真介文

あかさか みよし

赤坂 三好絵

金の星社 Eア

でんせつ

五じょう大橋の運命的な出会いから、そう絶なさいごまで、かい力無そうの武蔵坊弁慶と、日本人に愛され続ける源 義経のげき的な一生がえがかれたそう大な時代絵まき！



児童文芸新人賞他受賞

夏の庭-The Friends-

ゆもと かすみ
湯本 香樹実作

徳間書店 913コ

いのち

「死んだ人が見たい！」ぼくたち3人は、「もうじき死ぬんじゃないか」とうわさされている、ひとりぐらしのおじいさんを見はりはじめた。やがておじいさんと口をきくようになったぼくたちは、その夏、さまざまなことを知った…。



日本絵本賞翻訳絵本賞受賞

エリカ^{きせき}奇跡のいのち

ルース・バンダー・シー文

ロベルト・インノチェンティ絵

講談社 Eイ

せんそう

いのち

やなぎだ くにおやく
柳田 邦男訳

お母さまは自分は「死」にむかいながら、わたしを「生」にむかってなげたのです…。第二次世界大戦中の実話をもとに、せんそうを考える絵本。



と 飛べ! 「はやぶさ」

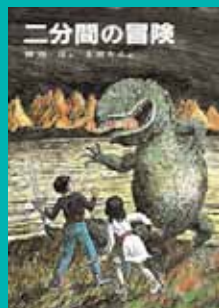
しょうわくせいだん きせき おく きせき ぼうけん
小惑星探査機60億キロ奇跡の大冒険

まつうら しんや
松浦 晋也文

学研教育出版 538マ

ちしき

60億キロの旅を終え、小惑星イトカワのかけらを拾ってきた惑星探査機「はやぶさ」。トラブルをのりこえ、地球にもどってくるまでの旅路の全記ろく。



ぼうけん 二分間の冒険

おかだ じゅんちや おおた だいはち
岡田 淳著 太田 大八絵

偕成社 913才

ぼうけん

たった二分間で冒険?信じられないかもしれません。でもこれは、六年生の悟に本当に起こったこと。体育館をぬけ出して、ふしぎな黒ねこに出会った時から、長い長い二分間の大冒険が始まります。



講談社児童文学新人賞
他受賞

きり
霧のむこうのふしぎな町
かしわば さちこ すぎ た ひろ み
柏葉 幸子作 杉田 比呂美絵
講談社 913カ

ファッダ -

水玉もようのかさを追いかけて、リナは、ふしぎな町へやってきた。森の深い緑の中に、赤やクリーム色の家が6けん。ぬれた石だたみの道。ここが、リナのさがす、きりの谷のめちゃくちゃ通りだった…。



児童文芸新人賞他受賞

ぼくらのサイターの夏
さそう ようこ
笹生 陽子作 やまだ ないと絵
ひろなか かおる
廣中 薫 絵
講談社 913サ

ともだち

かぞく

「階だん落ち」というきけんなゲームでけがをした上に「四週間プールそうじのけい」。小学校さい後の夏休みをプールそうじでつぶすことになったぼくと栗田。ぼくらの夏はサイターになるはずだった…。



ネスレ子どもの本賞他受賞

悲しい本
マイケル・ローゼン作
クエンティン ブレイク絵 たにかわ しゅん た ろうやく
谷川 俊太郎訳
あかね書房 Eプ

いのち

だれにも、なにも話したくないときもある。…私の悲しみだから。ほかのだれのものでもないのだから。あいうる息子の死がもたらした悲しみを見つめ、命あるものへのいつくしみと、深いなぐさめをえがく。



福田清人賞受賞

げん ば
ニュースの現場で考える
いけがみ あきらちよ
池上 彰 著
岩崎書店 699イ

ちしき

じでん

新聞記者にあこがれた少年が、NHKに入社し、事件・事このげんばを歩きながら、キャスターとして活やくする。「週刊こどもニュース」のお父さんだったちよ者がしょう介するテレビニュースの世界。



★シリーズ★

デルトラ・クエスト 1

ちんちく
沈黙の森

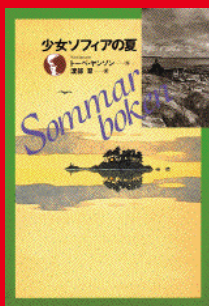
エミリー ロッタ作 おか た よし え やく
岡田 好恵訳

はけた れいこ画

岩崎書店 933口

ファンタジー

国を守っている七つのほう石がかげの大王にうばわれた！国をすくうため、少年リーフがぼうけんの旅に出る…。あいと友じょうと戦いのファンタジー。



少女ソフィアの夏

トーベ ヤンソン作 わたなべ みどりやく
渡部 翠訳

講談社 949ヤ

かそく

しぜん

少女ソフィアとおばあさん。七十も年のちがう二人が思うまを対等に、そっ直にぶつけ合いながらも、たがいにさりげなく思いやる。フィンランド多島海での短い夏の日々を「ムーミン」の作者がえがく、北おうのみりよくにあふれる短ペン集。



走れメロス

だ さい おさむ
太宰 治作

偕成社 913ダ

めいさく

ともだち

王にしよけいを命じられたメロス。妹のけっこん式のため、親友を身代わりに、3日目の日ぐれまでもどるとやくそくします。友じょうと信らいの美しさをえがいた表題作のほか、6ペンをしゅうろく。

岩出図書館の検索機(けんさくき)を使ってみよう！

★ここでは本のタイトルから調べる方ほうをしょうかいするよ！★

タッチパネルをタッチしてね！

「こどもようへいく」→「しりょうをさがす」→「かんたんけんさく」→
ほんの「たいとる」→たいとるをいれる→「さがす」→ほしい本をタッチ→
「ほんのあるばしょ」をタッチすれば、ほしい本がどこにあるか出てくるよ！
「レシートいんさつ」をタッチすればいんさつもできるよ♪



どの館にあるかわかるから、自分で調べてみて、かりたい本があるところに行ってもいいし、予やくができる本なら予やくをすれば、本館・分館・分室どこでも受けとれるよ！

どくしょ きろく
読書の記録

ねん がつ にち ねん がつ にち
年 月 日 年 月 日

♪ 1冊読むごとに日付を書いて色をぬろう♪

☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆



おめでとう！ 100冊達成！



うちどくで
読みニケーション&エコライフ

おうちの方へ

最近、家庭での会話やコミュニケーション不足が問題になっています。そうした問題を解消する手段のひとつとして注目されているのがこの「家読（うちどく）」です。

また電気を使わずに楽しめる本は、省エネにも一役買ってくれます。家族みんなでリビングに集合。テレビもパソコンもゲームも消して、使わない部屋の照明やエアコンを消せばとってもエコ！家族のコミュニケーションが深まると同時に節電にもつながる一石二鳥の取り組みです。

国語力の低下が叫ばれる今、すべての学習の基礎となることばの力を育み、また子どもの心を豊かに育む読書環境をうちどくでつくりませんか。大人が本を読む姿勢を子どもは見て育ちます。小さいお子さまには読み聞かせから始めてあげてください。